



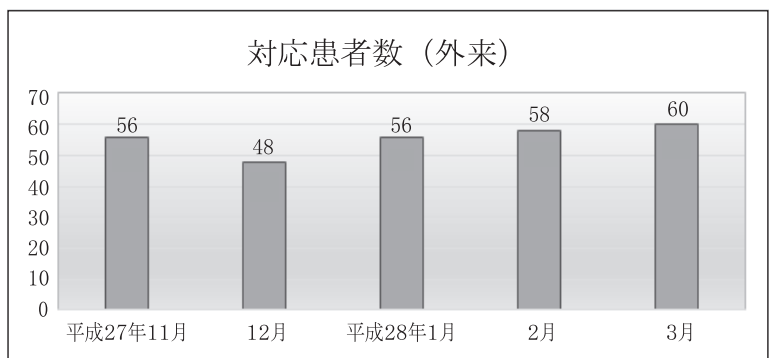
# がん看護相談外来について

がん看護専門看護師/  
皮膚・排泄ケア認定看護師 井本 俊子

平成27年11月2日に患者支援センター内に、専門的な知識を持つ看護師が対応する看護専門外来を開いたしました。その中の1つに「がん看護相談」があります。

「がん看護相談」は、がん治療を受けられている様々な状態の患者さんやご家族が抱える不安や悩み、疑問に対して、“がん看護専門看護師”が共に考えサポートしていく看護専門外来です。例えば、がんと診断されて「今後どうになってしまうのか…」と不安な方や、「先生の説明を、どう考えたらよいのか…」と病状や治療、生活面での不安や悩みがある方、がんの進行やがん治療に伴う痛みや下肢の腫みなどの症状に悩まれている方、がん治療の情報を集めたい方など、がん医療を受けられている様々な状況の方々とお話をしています。

ご利用された患者さんやご家族の方々からは、「身体の不調ではあっても、どのように相談してよいかわからない漠然としたことにいろいろとご意見をいただき、本当に助かっています」、「もやもやした事柄に対して具体的に説明していただけるのは何よりも心強く感じます」、「わかりやすく治療法等を説明してもらい、十分に納得することができ、もっと早く利用すべきだったと思いました」という声をいただいております。



がんと聞くとマイナスのイメージばかり思い浮かべてしまう方も多いことと思いますが、がんの患者さんやご家族の中には、「がんになって自分を大切にできるようになった」、「家族で支え合えるようになった」と、新たな希望を見出ししている方もたくさんいらっしゃいます。皆さまが望む充実した生活につなげていけるように、日々ていねいに患者さんやご家族を支えていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。

## がん看護相談

《相談時間》 月～金（土日、祝日、年末年始を除く）  
午前9時から午後4時半

《予約方法》 担当看護師もしくは、主治医へお申し出ください

《時 間》 初回60分程度、2回目以降30～40分程度

《料 金》 保険診療内



### ■看護専門外来とは…

病気を抱えながら地域で生活する患者さんやご家族等が安心して生活を送れるように、専門的な知識・技術を持った看護師が患者さんやご家族の皆様へ療養上の相談、指導、ケアを行う外来です。看護専門外来では患者さん毎に30分～1時間の時間をとり、プライバシーを保つことができる部屋で、医師や他職種のスタッフと連携して外来を開いています。

平成22年日本看護協会の調査（3945件）では、975病院（28%）に看護専門外来が設置されていました。看護専門外来の内容は、人工肛門や人工膀胱の方をサポートする「ストーマ看護専門外来」や、糖尿病の方をサポートする「フットケア」「糖尿病」看護専門外来が多く、がん看護相談のような外来は僅か（114病院）しかありませんでした。現在、がん患者の増加に伴い、多くの施設が「がん看護外来」を開設しようと取り組んでいます。

